

平成19年度（第41回）軍事史学会年次大会案内

陽春の候、軍事史学会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の年次大会は陸上自衛隊のご厚意により、朝霞駐屯地で開催いたします。先般、お手元にお届けしました『軍事史学』第42巻第3・4合併号の「PKOの史的検証」を共通テーマとして、第1日目は、パネル・ディスカッション及び元防衛庁長官の石破茂氏による記念講演、第2日目は、個人研究発表及び駐屯地内資料館見学を計画しております。ご多忙中とは存じますが、何卒、奮ってご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。

なお、今大会は、自衛隊の施設を利用し、かつ、第2日目は駐屯地内の施設で行いますので、従来の大会参加申込みのほか、別途、駐屯地への立ち入りため、「見学申込」の申請が必要となります。この際、日本国籍を有している場合と有していない場合では、申請要領及び締め切り期日が異なりますのでご注意ください。会員各位のお手数を煩わせますが、「見学申込」がない場合には入門できませんので、ご理解と確実な手続きのほど、よろしくお願い申し上げます。

記

【日 程】6月2日（土）～6月3日（日）

【場 所】陸上自衛隊広報センター及び朝霞駐屯地研修棟

〒178-8501 東京都練馬区大泉学園町 TEL:048-460-1711 内線 4253

【受 付】広報センター イベントホール前

【共通論題】「PKOの史的検証」

【日 程】

<第1日目 パネル・ディスカッション及び特別講演>

10:00～ 受付

10:30～11:30 総会（広報センター イベントホール）

11:30～13:00 昼食・休憩

13:00～15:45 パネル・ディスカッション（広報センター イベントホール）

論題 「PKOの史的検証」 司会： 等松春夫

パネリスト：青山学院大学准教授

青井千由紀 氏

元駐イスラエル防衛駐在官 1等空佐

小嶋信義 氏

英国法廷弁護士

幡新大実 氏

報道カメラマン

宮嶋茂樹 氏

元第1次カンボジア派遣施設大隊長 陸将補 渡邊 隆 氏

（あいうえお順）

16:00～17:00 特別講演（広報センター イベントホール）

講師 元防衛庁長官 衆議院議員 石破 茂 氏

演題 「自衛隊の国際活動の今後の展開について」

18:00～19:30 懇親会（会場 ホテル カデンツァ 光が丘 B2 ローズ）
〒179-0075 東京都練馬区高松 5-8 TEL:03-5372-4411（代表）
* 移動は、大会会場からバスを運行します。

<第2日目 個人研究発表及び資料館等見学>

09:30 集合完了（広報センター前）
* 時間厳守をお願いします。遅れた場合、「見学申請」をしていない場合、あるいは指定されたゲート以外には入門できませんのでご注意ください。

10:00～12:10 個人研究発表（駐屯地研修棟）

部会①「共通論題：PKOの史的検証」 司会：等松春夫

10:00～10:40 入江寿大「戦後日本のPKO政策をめぐる内政と外交—池田・佐藤政権期を中心に」

10:45～11:25 村上友章「カンボジアPKOと日本」

11:30～12:10 コメント・討論 増田 弘

部会②「自由論題：日米開戦過程の再検証」 司会：黒澤文貴

10:00～10:40 佐藤元英「日本外務省の対米開戦指導—条約局および南洋局が企図した宣戦布告のシナリオ」

10:45～11:25 塩崎弘明「『日米開戦』外交研究と関係公文書蒐集編纂の限界—その政治的または党派背景」

11:30～12:10 井口武夫「対米最終覚書手交遅延問題の真相と虚構—証言と遺稿の再検証の必要性」

部会③「自由論題：欧州軍事史の諸相」 司会：根無喜一

10:00～10:40 森口京子「ナポレオン期イタリア共和国における徴兵制」

10:45～11:25 原 信芳「ワイマール・ドイツにおける政軍関係—グレーナー文書を手掛かりに」

11:30～12:10 守屋 純「ジューコフ回想録（露語版）のたどった運命」

部会④「自由論題」 司会：浅川道夫

10:00～10:40 山本 慧「江戸湾海防における浦賀奉行の海軍構想」

10:45～11:25 長谷川怜「日露戦争の諜報活動」

11:30～12:10 広中一成「通州事件『その後』—通州治安維持会による通州復興活動」

12:10～13:00 昼食・休憩（駐屯地売店）

13:00～14:30 資料館等見学（輸送学校資料館、振武台記念館）

15:00 解散（広報センター自由見学）

【参加費】大会参加費 2,000円 懇親会参加費 6,000円

【参加申込み及び駐屯地立ち入り申請要領】

下記の要領に従い、大会参加（懇親会を含む）と「立ち入り申請」をそれぞれにお申込み下さい。

<大会参加及び懇親会申込み要領>

- ① 大会のみの参加の場合には2,000円（第1日目及び第2日目込み）、大会及び懇親会参加の場合（懇親会のみ参加を含む）は8,000円を5月28日（月）までに下記口座へお振込み下さい。振込み手数料は各人でご負担を願います。

三井住友銀行（銀行コード0009） 恵比寿支店（店番号656）

口座番号 普通預金 7026717 口座人名義 軍事史学会大会委員会

- ② 上記口座は大会参加費のみの決済口座となっております。年会費の振込みはできませんのでご注意ください。
- ③ 参加費振込み後のキャンセルに関しましては、事務手数の関係上返金に応じられませんので、あらかじめご了承ください。
- ④ 大会当日の入場の際、振込み済みを確認するものが必要となります。振込み領収証等を受付で必ずご提示ください。
- ⑤ はがき、ファックス等による申込みは出来ませんので、ご注意ください。

<駐屯地「見学申込」要領—第2日目参加希望者のみ>

第2日目参加希望の会員は、大会参加申込みのほか、駐屯地の「見学申込」が必要となります。団体申込み扱いで学会が一括申請しますので、日本国籍を有している場合と有していない場合、いずれか該当する要領で学会宛に提出して下さい。「見学申込」がない場合は入門及び第2日目参加ができません。

なお、防衛省職員である会員は、「見学申込」が不要ですが、当日の入門者の掌握及び参加状況把握のため、同様に申込み頂くようお願いします。

① 日本国籍を有する会員

軍事史学会ホームページから登録が出来ますので、案内に従って必要事項を記入し送信して下さい。インターネットをご利用でない場合は、下記様式に記入の上、郵送またはファクスで「大会に関する問合せ先」（下記）へお送り下さい。いずれも期限は5月23日（水）必着です。

ふりがな氏名	
住所（自宅）	〒 —
電話番号	— —
生年月日	大・昭 年 月 日
職業	

- ② 日本国籍を有していない会員は、遅くとも4月25日までに、下記「大会に関する問合せ先」へお電話を下さい。必要事項及び手続きについてお知らせします。

【宿泊案内】

懇親会会場の「ホテル ガデンツァ光ヶ丘」で宿泊が可能です。希望される会員は、直接ホテル（下記）へ早めに申込み下さい。この際、「軍事史学会会員」と告げて下さい。なお、満室になり次第締め切りとなります。

ホテル カデンツァ 光が丘 〒179-0075 東京都練馬区高松 5-8 TEL:03-5372-4411（代表）

宿泊料金：1泊朝食付きシングル 9,000円（税込み）

* 大会第2日目の集合場所（広報センター前）までは若干距離がありますので、第2日目当日はホテル発8時45分会場行のマイクロバスを運行する予定です。

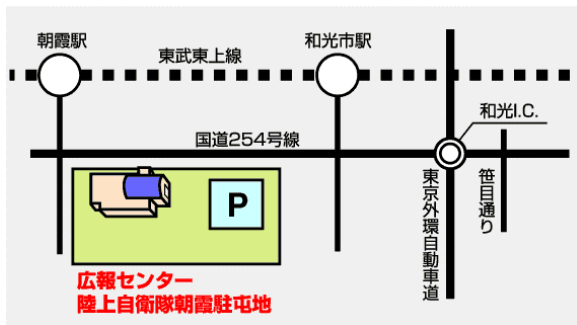
【大会に関する問合せ先】 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 544-6 錦正社内

軍事史学会 大会委員会 TEL:03-5261-2891 FAX:03-5261-2892

E-mail:convention@mhsj.org 軍事史学会ホームページ:<http://www.mhsj.org>

【交通アクセス】

陸上自衛隊広報センター(朝霞駐屯地)案内図



電 車 (最寄り駅)

東武東上線（有楽町線）「和光市駅」から

朝霞門まで約1.5km

タクシー又は徒歩15分

（車でのお越しはご遠慮下さい）

* 最寄り駅は朝霞駅ではなく、**和光市駅**ですので、
ご注意下さい。

